



GO!

http://www.jfaiu.gr.jp

2019.11.26 No.21-003

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合 / 発行人：内藤 晃 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

政策実現力の強化に向けて航空連合の重点政策を説明！ ～航空機燃料税の軽減措置の延長などを要望～

11月21日（木）、立憲民主党の道下 大樹（みちした だいき）衆議院議員に対し、航空連合の重点政策課題を個別に説明しました。道下議員は現在開会中の第200回臨時国会において衆議院の国土交通委員会（※）に所属しています。

政府は年内までを目標に来年度の税制改正大綱を取りまとめていますが、来年度以降の航空機燃料税の軽減措置の延長に向けて、現在、重要な局面を迎えています。意見交換を通じて航空連合の政策を理解いただきました。

（※）国土交通委員会は、衆議院・参議院における常任委員会の一つであり、国土交通省の所管に属する事項を取り扱う委員会です。航空に関連する事項も取り扱われます。



産業政策提言を説明



左から）島会長、道下 大樹 衆議院議員



【航空連合の重点政策課題】

1. 航空機燃料税の軽減措置の延長と将来的な廃止
2. 航空保安体制の強化と適切な予算措置
3. 首都圏空港の機能強化（都心上空通過）の着実な推進
4. 国際観光旅客税の空港手続きの効率化への充当
5. 航空券連帯税の導入には反対
6. 航空イノベーションの一層の推進